

国立市の行政評価体系

1. 事務事業評価

各事業（約600事業）について、担当課が毎年度自己評価（裁量の小さい事業は3年毎）

※ 事務事業評価委員会（平成26年度から令和元年度まで）

→ 事務事業評価の客観性及び透明性を確保するために外部評価を実施

2. 施策評価

「国立市第5期基本構想第2次基本計画」における各施策（29施策）について、施策統括課長を中心に毎年度自己評価

3. 行政経営方針の決定

理事者及び部長職による施策優先度評価会議において、翌年度の重点施策等を議論し、予算編成に向けた指針である「国立市行政経営方針」を策定

施策評価の主な観点

選定いただいた各施策について、以下のような観点から評価をいただきたい。

- ✓ 施策（及び各展開方向）の目的・手段・指標の妥当性
- ✓ 施策マネジメントシートにおける全体評価結果の妥当性
- ✓ 各施策に紐づく事務事業の貢献度・有効性・効率性

対象施策等の選定方法

- ① 「国立市第5期基本構想第2次基本計画」における9つの**政策**から、3つの**政策**を施策等評価委員会開催の前に、市で選択する。
- ② 第1回の施策等評価委員会において、①で選択した3つの**政策**の中から、今年度の評価対象となる**基本施策**をそれぞれの**政策**から1つずつ選択していただく。（計3つの**基本施策**）
- ③ ②で選択した3つの**基本施策**について、それぞれ重点的にヒアリングするテーマ（**事務事業**）について2～3程度選択していただく。

令和3年度の対象政策

政策1 人権・平和・男女共同参画
【令和2年度実施済み】

政策2 子育て・教育

政策3 文化・生涯学習・スポーツ
【令和2年度実施済み】

政策4 保健・福祉

- ✓ 基本施策9 健康づくりの推進及び保健と医療の連携強化
- ✓ 基本施策10 高齢期の充実した生活への支援
- ✓ 基本施策11 しょうがいしゃの支援
- ✓ 基本施策12 支え合いの地域づくりと自立支援

政策5 地域・安全

- ✓ 基本施策13 防災体制の充実
- ✓ 基本施策14 防犯対策の強化と消費生活環境の整備
- ✓ 基本施策15 地域コミュニティ・課題解決型コミュニティ活動の促進

政策6 環境
【令和2年度実施済み】

政策7 都市基盤

政策8 産業

政策9 自治体経営

- ✓ 基本施策26 変化に対応できる柔軟で効率的な行政運営
- ✓ 基本施策27 情報の積極的な発信と共有・保護
- ✓ 基本施策28 将来にわたって持続可能な財政運営
- ✓ 基本施策29 公共施設マネジメントの推進

- 担当部のバランス、令和3年度施策優先度評価会議での意見等を考慮し、対象政策を選定

委員会のスケジュール

- ✓ **R3.9.28(本日) 第1回開催**
 - ・ 対象施策の選定
 - ・ 前年度の市の対応に係る進捗報告 など

- ✓ **R3.10.27 第2回開催**
- ✓ **R3.11.10 第3回開催**
- ✓ **R3.11.24 第4回開催**
- ヒアリング（1回1施策）
 - ① 施策全体について 30分程度
 - ② 施策に紐づく事務事業について 1時間30分程度
 - 基本施策全体のヒアリングについては、該当施策の統括課長に出席を依頼する
 - 選択された事務事業のヒアリングについては、該当部署に出席を依頼する

- ✓ **R3.12.16 第5回開催**
 - ・ まとめ、振り返り
 - ・ 必要に応じて再ヒアリングも可能（1時間程度）

- ✓ **R4.1 以降 答申・市の対応協議**
- ✓ **R4.3 各常任委員会へ報告**